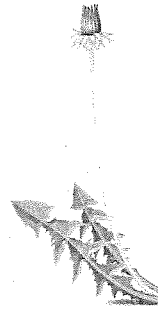
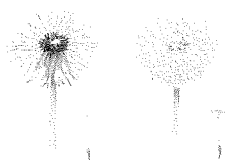


①いつ	②たんぽぽのようす	③わけ
春になると	 黄色い きれいな 花が さきます。	
二、三日 たつと	 花は しぼんで、だんだん 黒っぽい色に かわって いきます。花の じくは、 ぐつたりと じめんに たお れて しまいきます。	花と じくを しずかに 休 ませて、たねに、たくさんの えいようをおくっている のです。こうして、たんぽぽ は、たねを どんどん 太ら せるのです。
やがて	 花は すっかり かれて、 その あとに、白い わた毛 が できて きます。	わた毛に ついている たねを、ふわふわと ばすのです。
この ころに なると	 それまで たおれ ていた 花の じく が、また おき上 がります。せのびを するように、ぐん ぐんのびて いきます。	せいを 高く するほう が、わた毛に 風がよく あたって、たねを とお くまで とばす ことが できる からです。
よく 晴れて、 風のある 日 には	 わた毛の らっかさんは、いっぱいに ひらいて、とおくまで とんでいきます。	わた毛が しめって、お もく なると、たねを とおくまで とばすこと が できない からです。
しめり 気の 多い 日や、雨 ふりの 日には	 わた毛の らっかさんは、 すぼんで しまいきます。	